

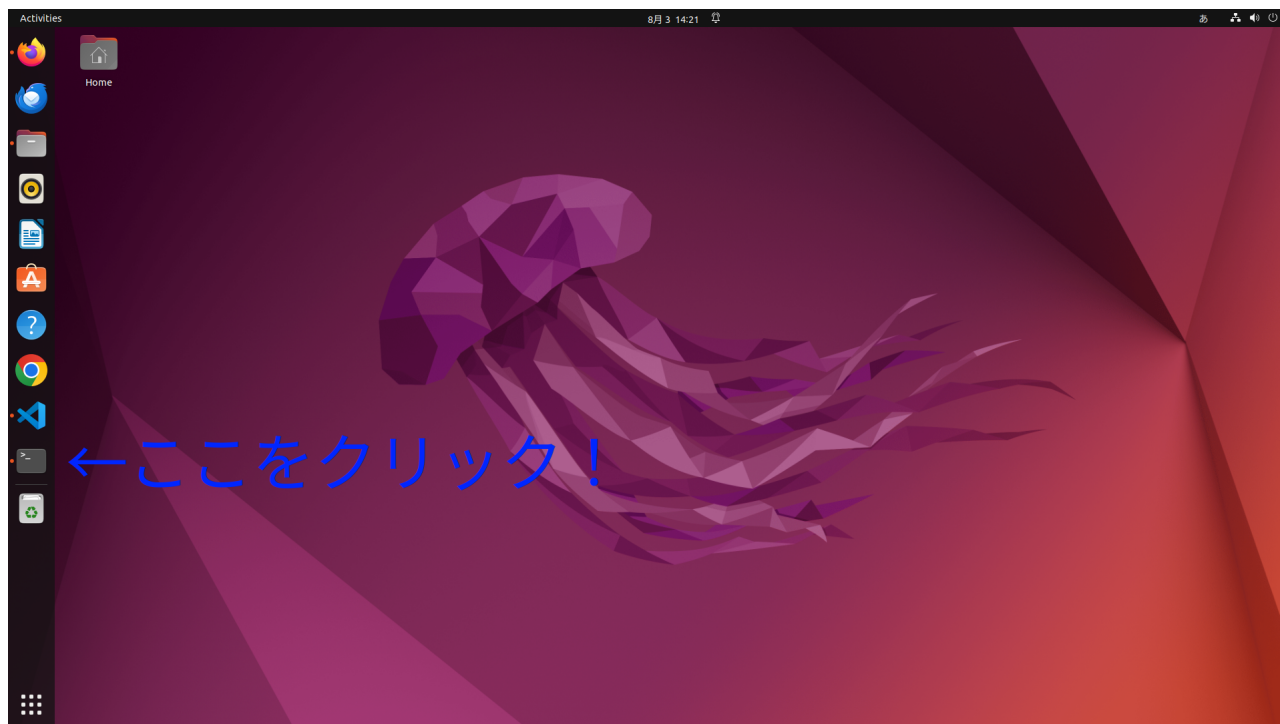
# Anaconda3の使い方

## 1. 新しい仮想環境の作り方

Anacondaは自分で環境を分けることができるのが便利ポイント。

TensolflowやPytorchなど使うライブラリやバージョンごとに環境を分けて作っておこう！

- ターミナルを開く（Ctrl + Alt + T）



- コマンドを打つ

注意：環境名は必ず英語！

- pythonのバージョンを指定しない場合

```
conda create -n 環境名
```

- pythonのバージョンを指定する場合

```
conda create -n 環境名 python=バージョン
```

- 例

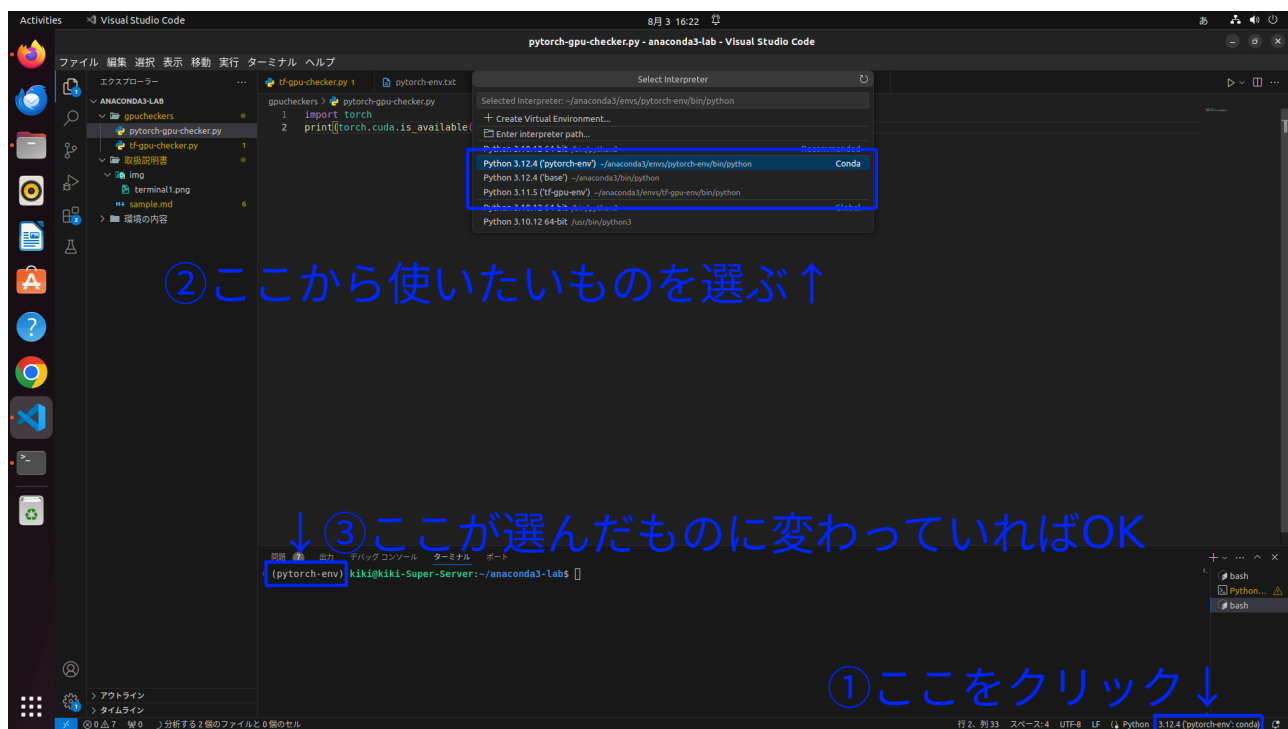
```
conda create -n tf-gpu-env python=3.9
```

```
conda info -e
```

- コマンドを打つ

```
conda remove -n 環境名 --all
```

- ## vscodeでpythonファイルを実行するパターン



## terminalでpythonファイルを実行するパターン

- ターミナルを開く
- コマンドで今使用している環境を閉じる

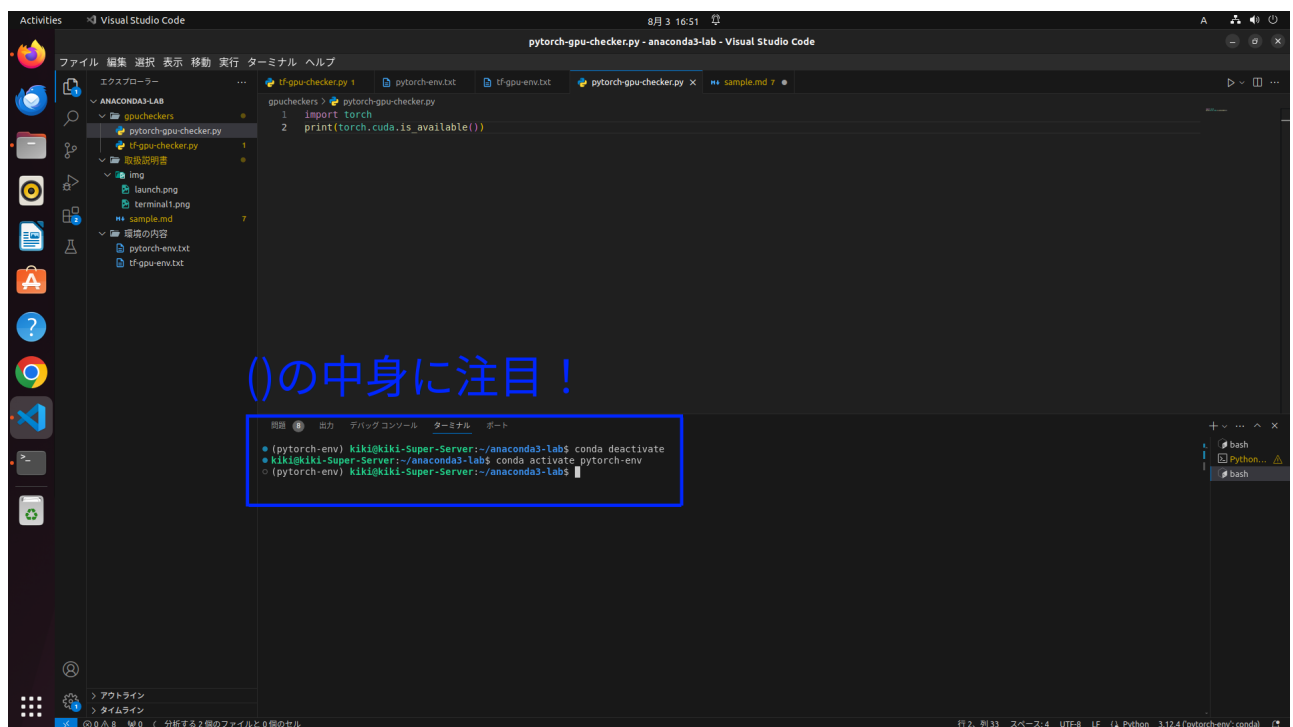
```
conda deactivate
```

- 使いたい環境を起動する

```
conda activate 環境名
```

- 例

```
conda deactivate  
conda activate pytorch-env
```



## 起動できたらコマンドで実行

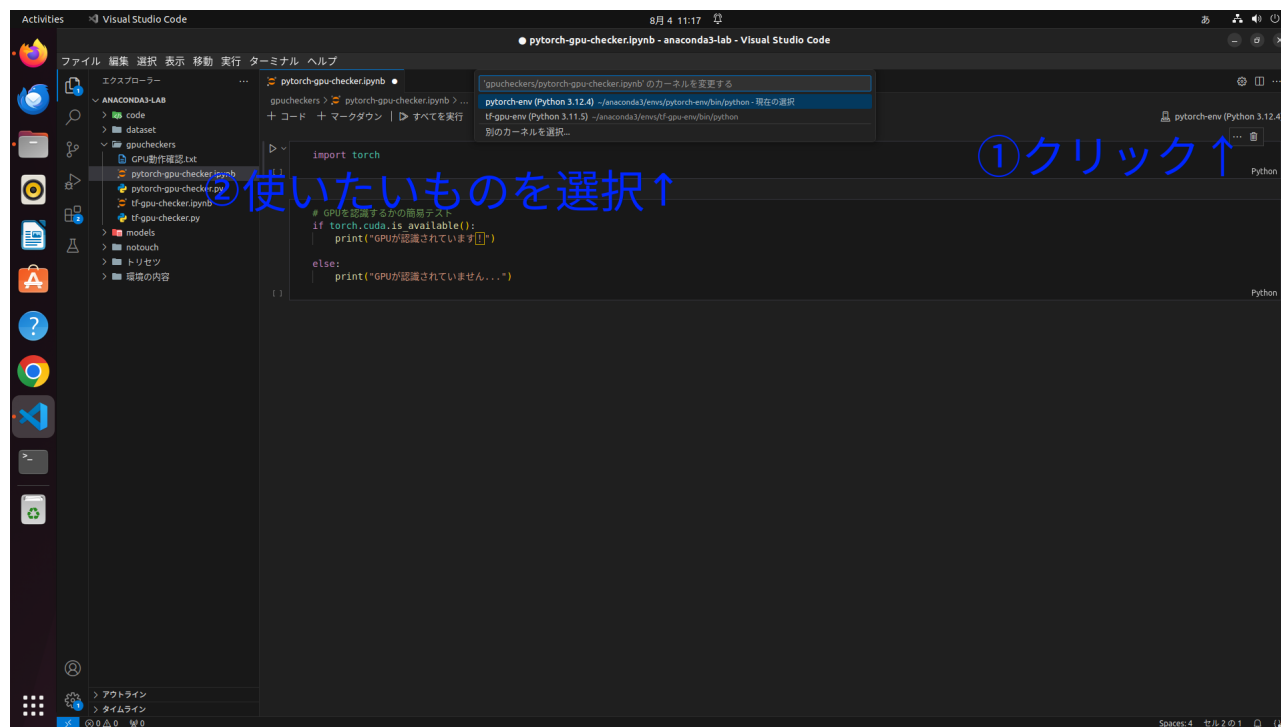
```
python3 ファイル名.py
```

vscodeでターミナルを開けば、環境はvscodeの機能で選んで実行はターミナルにコマンドを打つという方法もできる

右上のボタンで上手くいかなかったらターミナルも使おう

## vscodeでJupyterノートブックを実行するパターン

- vscodeを開く
- 下の図に従って使う環境を選び、起動できたらセルを実行する



## 5. 仮想環境内の設定

トリセツ内の**環境設定詳細.pdf**を確認

## 6. 参考文献

詳しい内容は下のURLをチェック！

[【初心者向け】Anacondaで仮想環境を作ってみる](#)